

( 第 1 3 期 )

令和 5 年度

# 事 業 報 告 書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日

公益財団法人

興和生命科学振興財団

# 事業報告書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

## I 事業の概要

### [研究助成事業]

#### 【研究助成】

《人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究に対する助成》

本年度は「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」、「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」、「人類の脅威となる感染症への対策となる研究」、「ウェルビーイング向上をめざしたセルフケアに関する研究」を研究課題に挙げ学術研究の発展、人類の幸せと福祉に貢献することを旨とし、先端技術分野における独創的研究に重点を置いて助成。助成対象は広く全国の関係諸機関から募集し、5月31日消印有効にて締切り138件の応募があった。

1. 公募期間：令和5年4月1日～令和5年5月31日（消印有効）
2. 応募総数：138件
  - A：「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」 88件
  - B：「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」 19件
  - C：「人類の脅威となる感染症への対策となる研究」 22件
  - D：「ウェルビーイング向上をめざしたセルフケアに関する研究」 9件
3. 選考方法：選考委員会で厳正選考のうえ、11月開催の理事会で決定
4. 助成対象者：29件 1件 100万円 総額2900万円
5. 研究助成受給者：別紙「研究助成受給者一覧」

#### 【国際交流助成、研究会・研修会等援助】

人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究の国際交流を行う研究者に対する助成。また、人類の疾病の予防と治療に関する自然科学の研究会、研修会等に援助。助成対象は広く全国の関係諸機関から募集した。

1. 公募期間：令和5年9月1日～令和5年9月30日
2. 応募総数：国際交流助成 国際学会参加 20件、短期留学 1件、  
タイ王国からの医学系留学生 2件  
研究会・研修会等援助 16件
3. 選考方法：選考委員会で厳正選考のうえ、11月開催の理事会で決定。
4. 助成対象者：国際交流助成： 国際学会参加者 10件 各30万円  
短期留学者 1件 100万円  
タイ王国医学系留学生 2件 各50万円  
総額 500万円  
研究会・研修会等援助：4件 各50万円 総額 200万円
5. 受給者：別紙「国際交流助成受給者一覧」、「研究会・研修会等援助受給者一覧」

## [国際経済人育成事業]

### 【国際セミナー助成】

国際経済情勢及び貿易実務に関する知識の啓発を行う研修会の開催

1. 輸出入実務セミナー基礎編：名古屋商工会議所と共催  
日時：令和5年6月9日（金）10：00～16：00  
会場：名古屋商工会議所5階 会議室ABC 参加者64名  
講師：日本貿易振興機構（JETRO）石川 雅啓氏  
講義内容：①貿易実務とは②貿易手続きの流れ③取引先の探し方と信用調査、輸出入貿易管理④提案から契約⑤インコタームズ⑥価格算定とEXW⑦決済方法と信用状⑧貨物の輸送形態⑨通関・関税⑩関税率とHSコード⑪事前教示制度⑫保税地域とトラブル解決方法⑬時事テーマ（新型コロナやウクライナ情勢）
  
2. 貿易実務講座（輸出入通関と国際物流編）：公益財団法人あいち産業振興機構と共催  
日時：令和5年7月6日（木）10：00～17：00  
会場：あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム 参加者11名  
講師：木村 雅晴 氏  
講義内容：輸出入取引の実務の流れ、貨物の流れ、専門用語の説明および貿易書類の役割等に焦点をあてて習得する
  
3. 輸出入実務セミナー中級編：名古屋商工会議所と共催  
日時：令和5年10月13日（金）13：00～16：50  
会場：名古屋商工会議所5階 会議室BC 参加者61名  
講師：日本貿易振興機構（JETRO） 石川 雅啓氏  
三井住友海上火災保険株式会社 末松 知紗氏  
講義内容：・三井住友海上火災保険㈱による貿易保険講義編  
～いまさら聞けない！！外航貨物海上保険の基礎～  
・講義編  
①インコタームズ各規制の詳細と使用時の留意点②三国間貿易（仲介貿易）と三者間取引（ドロップシップメント）③非居住者在庫と非居住者通関④HSコードによる品目分類の実務⑤ロシアのウクライナ侵攻による新たな貿易管理制度⑥韓国向け輸出貿易管理の運用の見直し⑦ALPS処理水の海洋放出と各国の対応  
・トラブル事例編  
①売主と買主の費用負担トラブル事例②代金回収トラブル事例③通関上のトラブル事例④ハンドキャリーでのトラブル事例⑤現地輸入規制トラブル事例⑥国際詐欺事例
  
4. 貿易実務講座（入門編）：公益財団法人あいち産業振興機構と共催  
日時：令和5年10月25日（水）9：30～16：30  
会場：あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム 参加者15名  
講師：中矢 一虎 氏（中矢一虎法務事務所）  
講義内容：海外営業に必要な「貿易実務の基礎」や「モノを売れるようにするための海外営業」の考え方・計画作成を理解し、オンライン商談会・展示会の運営方法を習得する

5. 貿易実務講座（関税・通関手続編）：公益財団法人あいち産業振興機構と共催  
 日時：令和5年12月6日（水）10：00～17：00  
 会場：あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム 参加者11名  
 講師：後藤 俊郎 氏（行政書士後藤俊郎事務所）  
 講義内容：貿易実務担当者が備えておくべき関税制度と通関手続の基礎知識を体系的に解説
6. 貿易実務セミナー①国際取引契約：名古屋商工会議所と共催  
 日時：令和6年1月18日（木）10：00～17：00  
 会場：名古屋商工会議所3階 第1会議室 参加者15名  
 講師：東大手法法律事務所 所長 弁護士 鮎澤 多俊 氏  
 講義内容：営業と法務と弁護士の関係、渉外文書作成、英文契約のスタイル、定義条項、中途解約条項、秘密保持条項、仲裁条項、不可抗力条項 他
7. 貿易実務講座（入門編）：公益財団法人あいち産業振興機構と共催  
 日時：令和6年2月7日（水）10：00～17：00  
 会場：あいち国際ビジネス支援センター セミナールーム 参加者5名  
 講師：池田 隆行 氏（株グローバル・ビズ・ゲート）  
 講義内容：「知らなかった」では済まされない、企業が遵守すべき「安全保障輸出管理」の基礎知識やトラブル回避策について事例とともに解説
8. 貿易実務セミナー②外国為替実務：名古屋商工会議所と共催  
 日時：令和6年3月1日（金）14：00～17：00  
 会場：名古屋商工会議所3階 第5会議室 参加者19名  
 講師：株三菱 UFJ 銀行 トランザクションバンキング部 グローバル営業推進室  
 中部グループ 名古屋フォレックス&デリバティブセールスデスク  
 市場ヘッド 原田 輝久 氏 ほか  
 講義内容：輸出入取引（信用状取引、D/P・D/Aについて）、信用状に基づく決済方法  
 信用状付輸出船積書類作成のチェックポイント、外国為替相場の展望について

## II 会 議

### 【理 事 会】

#### 第54回 理 事 会（書面決議）

当該議案につき理事全員から書面により同意の意思表示を得、また監事全員から書面により、決議方法について異議がないことを確認したため、当該提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

決議があったものとみなされた日 令和5年5月11日（木）

理事数 8名

監事数 2名

決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和4年度 事業報告案及び決算書案 承認の件

第2号議案 「役員・評議員・選考委員の年齢に関する内規」の一部改定 承認の件

第3号議案 令和5年6月6日 第25回評議員会 開催の件

### 第55回理事会

日時 令和5年6月6日(火)

理事数 10名

監事数 2名

理事10名 監事2名の出席にて開催

#### 決議事項

第1号議案 代表理事及び業務執行理事 選定の件

第2号議案 選考委員長並びに選考委員選任について

#### 報告事項

業務報告(令和5年5月度まで)

### 第56回理事会

日時 令和5年11月7日(火)

理事数 10名

監事数 2名

理事7名 監事2名の出席にて開催

#### 決議事項

第1号議案 令和5年度研究助成者決定の件

第2号議案 令和5年度国際交流助成、研究会・研修会等援助 決定の件

#### 報告事項

業務報告(令和5年10月度まで)

### 第57回理事会(書面決議)

当該議案につき理事全員から書面により同意の意思表示を得、また監事全員から書面により、決議方法について異議がないことを確認したため、当該提案を可決する旨の理事会決議があったものとみなされた。

決議があったものとみなされた日 令和6年1月22日(月)

理事数 10名

監事数 2名

#### 決議があったものとみなされた事項

第1号議案 令和6年度 事業計画案及び予算書案 承認の件

第2号議案 令和6年2月6日 第26回評議員会 開催の件

### 第58回理事会

日時 令和6年2月6日(火)

理事数 10名

監事数 2名

理事7名 監事2名の出席にて開催

#### 決議事項

第1号議案 「退職記念品贈呈に関する規程」 承認の件

第2号議案 令和6年度研究助成等、助成プログラム 承認の件

#### 報告事項

業務報告(令和6年1月度まで)

## 【評議員会】

### 第25回評議員会

日時 令和5年6月6日（火）

評議員数 6名

監事数 2名

評議員5名 監事2名 理事2名の出席にて開催

決議事項

第1号議案 令和4年度事業報告案及び決算書案 承認の件

第2号議案 「役員・評議員・選考委員の年齢に関する内規」一部改定 承認の件

第3号議案 役員等改選の件

### 第26回評議員会

日時 令和6年2月6日（火）

評議員数 6名

監事数 2名

評議員6名 監事2名 理事2名の出席にて開催

報告事項

令和6年度 事業計画および予算

## 【選考委員会】

### 第13回選考委員会

日時 令和5年11月7日（火）

選考委員数 7名

選考委員3名出席にて開催（議決権行使書提出4名）

決議事項

第1号議案 選考委員長 互選の件

第2号議案 令和5年度 研究助成事業、国際交流助成および

研究会・研修会等援助事業 選考の件

## Ⅲ 庶務に関する事項

- ・令和5年6月16日 登記事項（名古屋法務局）

代表理事 三輪芳弘

評議員 下村伊一郎、望月眞弓、荒井秀典、以上3名重任

安部一豊、川越淳一、西裕志、以上3名就任

森部 睦、横手幸太郎、奥村睦男、以上3名退任

理事 三輪芳弘、児玉龍彦、室原豊明、山下静也、竹内勤、大谷俊郎、小川久雄、

以上7名重任

奥村睦男、北川雄光、横手幸太郎、以上3名就任

南学正臣 退任

監事 石原真二、吾妻賢治、以上2名重任

以上、役員改選に伴う登記を行った。

- ・興和生命科学振興財団設立35周年記念誌の発刊
- ・財団年報(令和4年度版)の発刊

## 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和6年3月31日

公益財団法人 興和生命科学振興財団

## 令和5年度 研究助成 受給者一覧

### 研究課題A「生命科学における生理活性物質の基礎及びその臨床応用に関する研究」(敬称略)

No	氏名	研究課題
1	北海道大学 遺伝子病制御研究所 がん制御学分野 特別研究員-PD 和田 弥生	膵がん形成に寄与するがん-宿主間相互作用の解明
2	東北大学大学院生命科学研究科 脳機能発達分野 助教 青木 祥	行動意欲を生む神経機構とその破綻
3	上智大学 基盤教育センター 身体知領域 特任助教 時野谷 勝幸	レナラーゼが骨格筋細胞に及ぼす機序の解明
4	公益財団法人がん研究会 NEXT-Ganken プログラム クリニカルリサーチフェロー 家里 明日美	産後乳腺退縮に着目したリンパ管と乳癌の相互作用研究
5	慶応義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科 専任講師 竹下 勝	シェーグレン症候群の自己免疫に関わる分子機構の解明
6	東京大学大学院薬学系研究科 薬品作用学教室 特任研究員 安藤 めぐみ	補体分子によるシナプス除去を介した脳腫瘍増殖の抑制
7	横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科 助教 國本 博義	ミトコンドリア代謝標的による抗がん剤耐性克服戦略
8	国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部 研究員 横尾 英知	ナノ粒子が拓く次世代型タンパク質分解医薬品の基盤創出
9	信州大学医学部附属病院 血液浄化療法部 医員 青村 大輝	選択的 PPAR $\alpha$ モジュレータの腎障害軽減作用の解明
10	信州大学医学部 医学教育研修センター 助教 中畠 岳郎	脳特異的脂質に着目した脱髄疾患の病態解明
11	名古屋大学 環境医学研究所 病態神経科学分野 講師 渡邊 征爾	小胞体・ミトコンドリア接触部の強化機序の解明
12	名古屋大学大学院創薬科学研究科 創薬生物科学講座 細胞生化学分野 助教 辰川 英樹	臓器が硬化する線維症を標的とした病態制御法の開発
13	京都大学大学院薬学研究科 薬品機能統御学講座 薬品機能解析学 助教 河野 健一	腸内細菌に由来する細胞外小胞の免疫増強機構の解明
14	京都大学 医生物学研究所 がん・幹細胞シグナル分野 助教 松浦 顕教	分岐鎖アミノ酸代謝による幹細胞制御機構の解明
15	大阪大学医学部附属病院 腎臓内科 医員 松本 あゆみ	細胞間コミュニケーションに基づく腎障害治療法の確立



16	大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学 助教 福田 士郎	可溶性 T-カドヘリンの生成機構と生理的意義の解明
17	岡山大学病院 脳神経外科 助教 大谷 理浩	腫瘍内因性 PD-L1 を標的とした新規治療開発

研究課題 B 「生命科学における計測と情報の科学技術とその臨床応用に関する研究」 (敬称略)

No	氏名	研究課題
1	札幌東徳洲会病院 医学研究所 がん生物研究部 研究員 石井 貴大	潰瘍性大腸関連癌の分子サーベイランス
2	東京大学 生産技術研究所 物質・環境系 生体分子設計工学 講師 坪山 幸太郎	深層学習によるタンパク質構造安定性の高精度予測
3	早稲田大学 理工学術院総合研究所 次席研究員 (研究院講師) 杉山 夏緒里	胸部大動脈瘤破裂の非侵襲バイオマーカー探索
4	名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 病院助教 平岩 宏章	X線動態画像を用いた心不全の血行動態評価法の開発
5	大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学 講師 大塚 憲一郎	冠動脈疾患におけるプラーク構造ストレスの臨床的意義

研究課題 C 「人類の脅威となる感染症への対策となる研究」 (敬称略)

No	氏名	研究課題
1	東北大学大学院医学系研究科 病理病態学講座 免疫学分野 准教授 河部 剛史	T 細胞の自然免疫機能に着目した新たな感染症治療戦略
2	北里大学医学部 微生物学講座 助教 武 晃	ファージ溶菌関連酵素を利用した新規治療法の開発
3	京都工芸繊維大学 応用生物学系 構造生物工学研究室 准教授 岸川 淳一	新規抗生物質に向けたエネルギー代謝酵素の構造解析
4	大阪大学 高等共創研究院 細菌共存学研究分野 (山崎研) 准教授 山崎 聖司	薬剤耐性菌パンデミック阻止に資する新規治療法の開発

研究課題D「ウェルビーイング向上をめざしたセルフケアに関する研究」

(敬称略)

No	氏名	研究課題
1	富山大学 和漢医薬学総合研究所 神経機能学領域 助教 稲田 祐奈	日常活動促進による幸福亢進メカニズムの解明
2	島根大学医学部 解剖学講座 発生生物学 教授 藤田 幸	脳機能の維持・向上を目指したセルフケアの開発
3	久留米大学医学部 内科学講座 内分泌代謝内科部門 講師 蓮澤 奈央	食事炎症性指数に基づく生活習慣病の先制医療の確立

令和5年度 応募総数 138件 採用件数 29件 100万円/1件 総額 2,900万円

令和5年度 国際交流助成 受給者一覧

(敬称略)

No	氏名	国際交流の概要
1	北海道大学大学院歯学研究院 口腔病態学分野 口腔診断内科学教室 学術研究員 木村 拓	第105回アメリカ口腔外科学会
2	東北大学 医学部 医学科 学部6年生 頓宮 慶泰	Gerontological Society of America (GSA) 2023
3	東北大学大学院医学系研究科 病態液性制御学分野 笠原 朋子	Gerontological Society of America (GSA) 2023
4	埼玉県立大学研究開発センター 非常勤研究員 宇佐美 優奈	Neuroscience 2023. Society for Neuroscience (北米神経学会年次総会)
5	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 循環器センター 内科医師 山口 徹雄	European Society of Cardiology (ESC) Congress 2023 (欧州心臓病学会総会)
6	名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 大学院生 林 拓海	米国心臓協会学術集会 American Heart association Scientific Sessions 2023
7	名古屋市立大学大学院薬学研究科 病態生化学分野 博士前期課程1年 徳永 柊	FENS Forum 2024 (隔年開催の欧州神経科学会)
8	京都薬科大学 生命薬科学系 生化学分野 助教 幸 龍三郎	Cell Bio 2023-An ASCB/EMBO Meeting
9	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター レジデント 藪本 直也	米国心臓協会学術集会 American Heart association Scientific Sessions 2023

10	神戸大学大学院保健学研究科 病態解析学領域 臨床免疫学分野 博士後期課程1年 塚本 光里	ACR Convergence 2023 (アメリカリウマチ学会) における研究発表
----	--	---

短期留学者

No	氏名	国際交流の概要 (留学先)
1	千葉大学大学院医学研究院 分子病態解析学 佐久間 一基	Yale 大学 Gerald Shulman 研究室 フルクトース摂取による代謝異常関連脂肪性肝疾 患の病態制御の解明

タイ王国からの医学系留学生

No	氏名	日本国内研修先
1	Siriraj Hospital, Division of Urology, Department of Surgery Associated Professor Mr.Patkawat Ramart, MD	National Center for Geriatrics and Gerontology 国立長寿医療研究センター
2	Siriraj Hospital, Division of Geriatric Medicine, Geriatrician Clinical Teacher Assistant Miss Ornicha Thititagul, MD	National Center for Geriatrics and Gerontology 国立長寿医療研究センター

令和5年度 応募総数 23件 採用件数 13件 30万円\*10件、100万円\*1件  
50万円\*2件 総額500万円

令和5年度 研究会・研修会等援助 受給者一覧 (敬称略)

No	氏名	研究会・研修会の名称
1	慶応義塾大学医学部 眼科学教室 准教授 栗原 俊英	The 2nd International Symposium for Biology of the Non-Visual Opsins
2	東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻 准教授 程 久美子	第25回日本RNA学会年会
3	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長 荒井 秀典	第66回日本老年医学会学術集会
4	産業医科大学医学部 医学教育担当教員 准教授 山本 幸代	第37回日本小児脂質研究会

令和5年度 応募総数 16件 採用件数 4件 50万円/1件 総額 200万円